

## 離島漁業再生支援交付金による取組概要

### 1. 集落協定の概要

都道県名：愛媛県

市町村名：上島町 魚島

協定締結集落名：魚島・高井神集落

交付金額 4,080 千円

協定参加世帯数：30人（うち漁業世帯30人）

### 2. 協定締結の経緯

対象海域について、漁場の生産力の向上に関する取組と創意工夫を活かした新たな取組を実施することにより、地域漁業の活性化を図るとともに、集落の漁業生産活動によって発揮される多面的機能が確保されるよう、関係者が一致協力するため離島交付金による漁業再生活動に取組むこととした。

### 3. 取組の内容

漁場の生産力の向上と利用に関する話し合い

3月25日、総会を開催し、事業の実施状況と会計報告、そして、来年度の取組について話し合いを行った。次年度は放流事業に力を入れるとともに、でべらの佃煮の商品化に向けての話し合いを行った。



#### ① 漁場の生産力の向上に関する取組状況

ア 海底ゴミは、年々漂流ゴミ等が増加しており、漁場の保全を目的として、年間を通して回収・処分を実施している。今年度は特にゴミの量が多く、海外からと思われるゴミも見られたが、現状を知ることにより年々漁業者の意識が高揚してきている。

イ 以前は漁港内の水質が悪く海水が濁っていたため、水質改善策としてEM活性液を利用した浄化活動を実施した。

ウ 魚島地区の漁獲量が年々減少しており、漁獲量の低下を防ぐため、毎年放流

を実施している。今年度は例年行なっているヒラメの放流に加え、キジハタの放流を実施した。

<海底清掃>



<水質維持改善>



<種苗放流>



## ② 集落の創意工夫を活かした新たな取組状況

上島町主催のマラソンイベントにてデベラの佃煮の試食を実施し、商品化にむけての情報収集を行った。

## 4. 取組の成果

### ①

ア 海底清掃の結果、漁業者の努力によりゴミ袋 1000 袋以上回収されているが、ゴミの漂着量が年々増加してきており、別途対策を検討する必要がある。

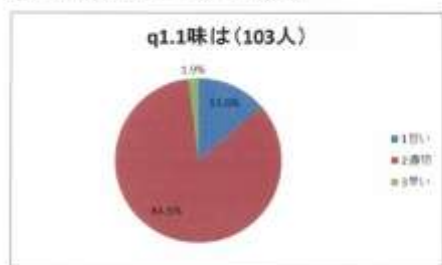
イ EM 活性液投入の結果、ここ数年の実施により、海水の透明度が上がってきている。現在は水質の維持のため継続して実施している。

ウ 種苗放流の結果、ヒラメ漁獲量は増加はしていないが、急激な下降を防ぐことができていると思われる。今後も継続して行いたい。

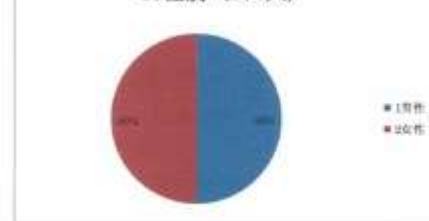
② イベント会場にて試食をして頂いた方にアンケートをお願いした結果、100人以上の方に回答頂けた。内容に関しても好感触であり、商品化に向けての可能性を感じる事が出来た。商品化のためには、設備面などの課題が残っているが、クリアし商品化を目指したい。

### Q1 商品についてお伺いいたします。

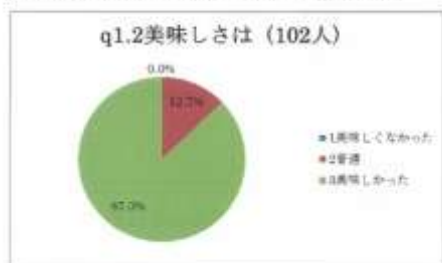
Q1.1 商品の味は？ (①甘い ②普通 ③辛い)



### f1性別 (104人)



Q1.2 商品は？ (①美味しくなかった ②普通 ③美味しかった)



F2年齢は？ (①20歳未満 ②20歳以上30歳未満 ③30歳以上40歳未満 ④40歳以上50歳未満 ⑤50歳以上60歳未満 ⑥60歳以上)

